

第30回記念展 | アートドキュメント2026 |

土田ヒロミ
記憶と記録

— ヒロシマ・ベルリン・エルサレム・私 —

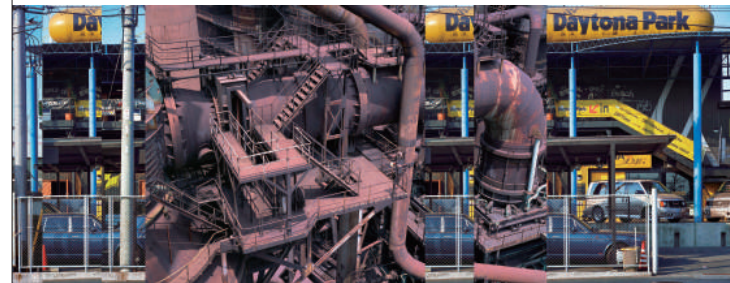
10.24^(sat.)—12.13^(sun.)

会場／美術館 アートコア ミュージアム-1、ギャラリー
時間／10:00~17:00 (最終入場 16:30)
休館日／月曜日 (祝日開館、翌平日休館)
観覧料／一般 1,000 円 (800 円)、中高生 300 円 (200 円)、
65 歳以上・障がい者 各半額、小学生以下・障がい者の
介護者は無料、 ※ () 内は 20 人以上の団体料金
前売り 一般 900 円 ※販売期間：10 月 23 日まで
※販売所：美術館、チケットぴあ、ローソンチケット、セブンチケット



展覧会詳細

開館当初から続く現代アートのシリーズ企画「アートドキュメント」は、今回で30回目を迎えます。記念すべき今回は、南越前町出身で当館前館長の写真家・土田ヒロミ氏を招き、故郷での展覧会を開催します。2000 年以降の代表作が一堂に集結する、写真家としての集大成をぜひご覧ください。



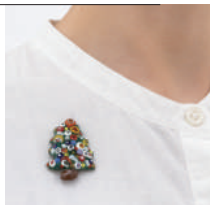
作品クレジット 1. 〈ヒロシマ・コレクション〉シリーズ《看護師の制服 寄贈者：大井松恵 広島市平和記念資料館所蔵》2018 年
2. 〈エルサレム〉シリーズ イスラエルの建設したパレスチナとの分離壁《2006》2006 年 3. 〈ウロボロスのゆくえ〉コラージュ A 2021 年 掲載作品全て ©Hiroshi Tsuchida

《対談》 土田ヒロミ × 伊藤俊治
(東京藝術大学名誉教授)

日本を代表する美術史家が土田ヒロミ作品の魅力を語ります。

日時＝10 月 24 日 (土)
14:00-15:30 (開場 13:30)会場＝美術館アートコア ミュージアム-2
定員＝70 名
参加費＝要展覧会観覧券土田ヒロミによるギャラリートーク
作家本人による作品解説。日時＝10 月 25 日 (日) 14:00-14:30
会場＝美術館アートコア ミュージアム-1
参加費＝要展覧会観覧券土田善太郎 七宝焼ワークショップ
「クリスマスツリーのピンブローチづくり」

土田ヒロミ氏の双子の兄であり、七宝焼作家としても活躍する土田善太郎氏によるワークショップ。クリスマスプレゼントにもぴったりのピンブローチを作ります！

日時＝11 月 22 日 (日) 午前の部 10:00-12:00
／午後の部 14:00-16:00会場＝創作工房 創作学習室
講師＝土田善太郎 (七宝焼作家)
定員＝各 10 人・先着申込順
料金＝4,500 円 (税込) ※作品持ち帰り可、箱付き
申込み＝電話 (73-7800) または、参加申し込み
フォームからお申込みください。
(申込開始 10 月 25 日 (日) 10:00-)

▶ 作品イメージ



▲ 参加フォーム

● (公財) 金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 休館日 / 月曜日 (祝日の場合開館、翌平日休館)
● 森のキッチン 定休日 / 月・火曜日 (祝日の場合営業、翌平日休業)



熊本地震被災地へ義援金

◆ 8 月 21 日 (金) 市役所



官民連携で地域をもっと元気に

◆ 9 月 4 日 (金) 市役所



あわら市と日本マクドナルドフランチャイジー株式会社ティーエムエーは、包括連携協定を締結しました。芦原温泉駅西口に市内初のマクドナルドが出店することを契機に締結したもので、地域活性化や情報発信、次世代育成、防災・防犯・交通安全など、幅広い分野で連携します。今後は、それぞれが持つ資源やノウハウを生かし、地域課題の解決や市民サービスの向上に向けた取り組みを進めていきます。

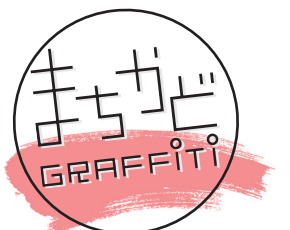
竹田川を望む憩いの場が誕生

◆ 9 月 19 日 (土) 駅前児童公園



リニューアルした駅前児童公園の完成を記念し、オープニングセレモニーが開催されました。式典では、市長や来賓によるテープカットが行われ、新しくなった公園の完成を祝いました。今回の整備では、公園から竹田川の豊かな自然を一望できる開放的な空間を整え、水辺へも足を運びやすくなりました。今後、地域の皆さんや観光客が気軽に集い、竹田川をより身近に感じられる新たな憩いと交流の場としての活用が期待されます。

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！



あわら市赤十字奉仕団員とその家族 242 人から寄せられた義援金 38 万 1,123 円の贈呈式が行われました。義援金は、日本赤十字社福井県支部を通じて被災者の生活支援に役立てられます。このほか、個人・団体からもご寄付をいただきました。
個人 (敬称略)：北口 富一
団体 (敬称略)：あわら市令和 8 年熊本地震被災者救援の会
旧京福電鉄の歴史を歩く会
※掲載の許可をいただいた人のみ記載しています。

100 歳おめでとうございます！

◆ 9 月 15 日 (火) 市内



▲ 山口 桂子 さん

▲ 伊藤 さよ子 さん

森市長は、市内で 100 歳を迎える 17 人のうち、山口桂子さんと伊藤 さよ子さんの自宅を訪問し、長寿のお祝いを贈りました。

お二人には国からの祝状と銀杯、市からの祝状と記念品 (金津創作の森製作の置時計)、お花が手渡されました。森市長が「これからも元気に長生きしてください。」と伝え、お二人ともにこやかに明るい笑顔をみせてくれました。

大雨被害へ寄せられた支援

8 月 29 日からの大雨による被害に対し、多くの自治体や企業の皆さまから見舞金をお寄せいただきました。心より感謝申し上げます。

ご支援いただいた皆さまをご紹介します。

小浜市	若狭地方町村会 (美浜町、おおい町、 高浜町、若狭町)
株式会社 OSCF (東京都)	
富山県 富山市	宮城県 気仙沼市
敦賀市・敦賀市議会	石川県 輪島市

※敬称略 (9 月 28 日時点)



▲ 小浜市長から見舞金を受け取る森市長